

平成 25 年度
千葉市健康づくり推進協議会
第 2 回食育推進部会

議 事 録

保健福祉局健康部健康支援課

平成 25 年度千葉市健康づくり推進協議会 第 2 回食育推進部会 議事録

1 会議の名称

平成 25 年度千葉市健康づくり推進協議会 第 2 回食育推進部会

2 開催日時

平成 26 年 3 月 26 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 3 時

3 開催場所

千葉市美浜区幸町 1-3-9

千葉市総合保健医療センター 2 階 健康学習室

4 出席者

(1) 委員

渡邊智子部会長、大濱洋一副部会長、水谷哲夫委員、杉崎幸子委員、岡部明子委員、清水葉子委員、畠山一雄委員、木川茂雄委員、伊藤和彦委員、永島玲子委員、大友信一委員

※欠席委員

藤沼照雄委員、木村多恵子委員、斎藤昌雄委員、斎藤克信委員、宮下泰恒委員、緒方奈々子委員

(2) 事務局

豊田健康部長、角田健康支援課長、深堀消費生活センター所長、
春名生活衛生課食品衛生担当課長、山本食品安全課長、鳩川高齢福祉課長、
大町こども企画課長補佐、松尾保育支援課長、仲田保育運営課保育所指導担当課長、
松田廃棄物対策課長補佐、植草農政課長、石出農業生産振興課補佐、石原稲毛区健康課長、
山本指導課長、伊藤保健体育課学校給食担当課長、小川生涯学習振興課統括管理主事

5 議題

(1) 第 2 次千葉市食育推進計画案について

(2) その他

6 議事の概要

冒頭、事務局から、千葉市健康づくり推進協議会設置条例第 7 条第 7 項の規定により、委員の半数以上の出席があるため、会議が成立している旨の説明を行った。

(1) 第 2 次千葉市食育推進計画案について

第 2 次千葉市食育推進計画案について、事務局から説明を行った。

(2) その他

次年度の食育のつどいの日程等について事務局より説明を行った。

7 会議経過

(1) 第 2 次千葉市食育推進計画案について

「資料 1 第 2 次千葉市食育推進計画案について（概要）」「資料 2 第 2 次千葉市食育推進計画案」

「資料 3 第 2 次千葉市食育推進計画 関連事業紹介（案）」により説明を行った。

【質疑応答等発言要旨】

<委員>

資料2の59ページ「第5章 ライフステージに応じた食育の推進」に学童期の記載があるが、学童期は乳歯から永久歯への交換の時期なので、よく噛めない子がいる。乳歯から永久歯への交換期が食事に関係してくるということを記載してほしい。

<委員>

食物アレルギーの研修を保育所（園）で実施するとのことだが、幼稚園でも職員を集めて実施してもよいので、仲間に入れてほしい。また、今年度、「食育のつどい」に参加してとてもよかったと思っている。参加するにあたり、十分な準備をすることが大事なので、来年度、どこで開催するのか早く決めていただきたい。

市民に食育を周知するには、マスコミをうまく利用してはどうか。また、商工会議所と連携して、カロリー表示をする飲食店を増やしてはどうか。地産地消の食材を使った献立や、ヘルシー献立、子どもや高齢者向きの献立等のコンテストを実施して表彰するなど、予算をかけずに実施できる取組みももう少しあるのではないかと思う。

<事務局>

食育のつどいは、関係団体の皆様のご協力により盛況のうちに開催することができた。市民に食育を周知する良い機会となっているので大事にしていきたい。コンテストの実施については、今後検討していきたい。

<委員>

資料2の58ページに、「大人のおやつとこどものおやつ」と記載されていることはよいことだが、大人と子どもと一緒に食べると、子どもには適さないおやつを、子どもが食べてしまうこともあるので、そのあたりをもう少し踏み込んで書いてほしい。おやつの回数とむし歯の関係等もあるので、もう少し具体的に書いていただくとよいと思う。

資料2の63ページの高齢期の行動指針の中に、「食文化を次世代に伝えよう」とあり、とてもよい内容だと思う。ぜひ、いろいろな世代と交流を持ちながら、幅広い世代の方と食育活動を実施してほしい。65歳以上を高齢期と言っても、90代と70代では、食べられる量や食の好みなども変わってくる。低栄養予防という点でも、食生活改善推進員さんの活躍のもと、世代ごとにあった内容で取り組んでいただけるとありがたい。

<事務局>

「食文化」についてご意見をいただきましたが、農政部ではJA千葉みらいの女性部と連携し、太巻き寿司の講習会を開催している。代々受け継がれている図柄があるようだが、若い人は巻くことができないので、幼稚園を会場として借りながら講習会を実施している。予算的に厳しい面もあるが、今後もこのような実践的な取組みを行っていきたい。

<委員>

食文化については、保育所（園）・幼稚園・学校において行事食等を伝えているのではないかと思う。また、高齢になると、個人差が大きくなるので、一人ひとりの状況に応じて進めていくことが大事だと思う。

<委員>

ノロウィルスの予防については、どこかに書いてあるのか。

<事務局>

ノロウィルスの原因としては、ウィルスを含む二枚貝を生や加熱不足で摂取することのほか、ノロウィルスにかかった人の吐物や便を通じての二次感染が多い。感染症の視点から高齢施設や保育施設には毎年講習会を開催し説明している。また、市政だよりも 10 月頃から注意喚起している。食育推進計画の中にも記載しているが、感染症対策と食中毒対策の中で行っている。

<事務局>

本日いただいたご意見の計画への反映等については、事務局で調整して修正し、委員の皆様のご賛同をいただければ、部会長預かりとさせていただき、本部会の承認とさせていただきたいと考えている。

<部会長>

事務局より、本計画の最終承認等について、部会長と事務局の検討に一任したい旨の提案があったが、ご了解いただけるか。

<委員一同>

異議なし。

(2) その他

次年度の食育のつどいの日程等について事務局より説明を行った。

以上のとおり議事を進め、午後 2 時 30 分に閉会した。

以上

平成 26 年 3 月 26 日（水）開催の平成 25 年度千葉市健康づくり推進協議会 第 2 回食育推進部会の議事録として承認し、署名する。

千葉市健康づくり推進協議会 食育推進部会長

問い合わせ先 保健福祉局健康部健康支援課
電話 043-238-9926
F A X 043-238-9946
電子メール shien.HWH@city.chiba.lg.jp